

ハローホスピタル

Hello Hospital



病院の理念

職員が働きたい、働いてよかった、患者さんがかかりたい、かかってよかった
地域が在って欲しい、在るので安心といえる医療をおこなう

写真：練馬こぶしハーフマラソン2026のメディカルランナーの皆様（当院職員も参加しています）

トピックス

- 2026年（令和8年）度 統一主題
- 医療の質向上（MQI）活動 30周年 記念式典開催
- 新任医師紹介
- リハビリテーション病院との連携強化に向けた検討会開催
- 練馬地域連携ネットワーク連絡会 開催

- 地中海式料理講座開催
- 旭丘診療所 公式LINEアカウント開設のお知らせ
- 郵便ポスト設置のお知らせ
- 聴力検査室稼働のお知らせ
- 患者さんの声にお応えします



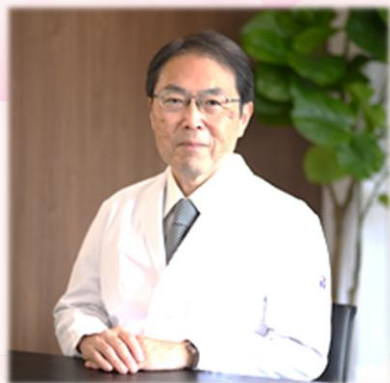
公益財団法人 東京都医療保健協会
練馬総合病院
<https://www.nerima-hosp.or.jp>



令和8年度 統一主題

「挑戦を確かな実現へ～未来につなげる病院づくり～」

理事長・院長 柳川 達生



練馬総合病院では、病院としての方針を実現していくために、毎年統一主題を掲げて取り組んでいます。2026年度の統一主題は「挑戦を確かな実現へ～未来につなげる病院づくり～」です。医療を取り巻く環境が変化する中でも、私たちは地域の皆さまの安心を支える病院であり続けたいと考えています。救急医療や入院医療、手術、地域の医療機関との連携そして職員の育成など一つひとつを丁寧に積み重ねることで、より頼られる病院へと成長していきます。今年度は新しいことに挑戦するだけでなく、これまでの取り組みを確かな形にし、皆さまが安心して暮らしていくための力となる医療を職員一同、心を合わせて進めてまいります。

MQI活動30周年記念式典開催

事務長 阿部 哲晴

2026年2月26日(木)医療の質向上(MQI)活動30周年を記念し、Coconeriホールにて、式典を挙行了いたしました。安藤衆議院議員や榎孝悦様からの祝辞、委員や活動チームによる発表、プロの音楽家による演奏、MQIクイズ大会など盛りだくさんの内容で、会食を楽しみながら部署の垣根を越えてお祝いするひと時となりました。これまでの30年の歴史を振り返ると共に40年、50年に向けての出発の決意を新たにしました。



新任医師紹介

4月からの新任医師をご紹介します。
どうぞよろしくお願いいたします。



内科医師
朴 香花
(パク コウカ)



整形外科医師
伊藤 遼太郎
(イトウ リョウタロウ)



整形外科医師
相羽 早紀
(アイバ サキ)



整形外科医師
大槻 幹太
(オオツキ カンタ)



泌尿器科医師
高松 公晴
(タカマツ キミハル)



産婦人科医師
石原 瑤子
(イシハラ ヨウコ)



麻酔科医師
種子島 桃子
(タネガシマ モモコ)



救急外来医師
石井 充
(イシイ ミツル)



研修医
相澤 ひなた
(アイザワ ヒナタ)



研修医
水野 真由
(ミズノ マユ)



研修医
長南 修一
(チョウナン シュウイチ)



研修医
森 奏子
(モリ カナコ)



練馬総合病院とリハビリテーション病院との 連携強化に向けた検討会 開催

2026年(令和8年)2月10日、『練馬総合病院とリハビリテーション(以下、リハビリ)病院との連携強化に向けた検討会』を開催しました。リハビリ病床を有する医療機関と急性期病院である当院との連携をさらに充実させる目的で、情報共有および意見交換を行いました。

第一部では基調講演と症例検討を行いました。副院長の栗原が基調講演を行い、2025年の1年間におけるリハビリ病院との患者紹介・逆紹介の状況について説明しました。退院先の検討では、58%の患者がリハビリ病院へ転院し、自宅復帰に向けてリハビリを継続していました。特に整形外科および脳神経外科では、リハビリ病院への転院が総転院患者数の75%を超えていました。一方、リハビリ病院からの逆紹介・緊急入院は19例ありました。リハビリ継続中に急性期疾患を発症し治療が必要となる場合があります。その際は病院間の連携と情報共有のもと早期治療介入が重要です。また、治療終了後には速やかにリハビリ病院へ再転院し、リハビリを継続できる体制整備が求められます。

症例検討では、整形外科科長の島谷医師が、難しい経過をたどった大腿骨近位部骨折の2症例について発表しました。術後に回復期病院へ転院後、カットアウトやステムの緩みが認められた症例です。本症例を通じて、病院間のスムーズな調整が患者さんのその後の経過にとって重要であることを再認識しました。

第二部では班に分かれ、リハビリ中の患者さんが体調不良となりリハビリ継続が困難となった場合の対応について検討しました。各班の発表では、「回復期では治療に限界があるため急性期で迅速に受け入れていただけて助かった」「脳梗塞など緊急対応が必要な事例では迅速な受け入れがその後の経過を左右する」といった意見が挙げられました。

今回の検討会でいただいたご意見を踏まえ、今後も地域医療機関との連携を強化し、地域の皆様に貢献できるよう努めてまいります。(文責 地域連携室 栗原・神村)



練馬地域連携ネットワーク連絡会 開催

2026年(令和8年)2月24日、『第9回練馬医療連携ネットワーク連絡会』を開催しました。練馬総合病院では、2012年(平成24年)3月より地域医療機関との連携強化の一環として、検査や診療予約、画像や検査報告書等をインターネットを介して24時間閲覧できる『練馬医療連携ネットワーク』を構築し運用しています。

副院長の栗原より、概要と最近の利用状況について報告しました。現在は41医療機関にご参加いただき、患者さんの同意のもと約1,700名の診療情報を共有しています。さらに、大震災など災害時に患者さんの薬剤情報等を共有する『練馬医療情報保全ネットワーク』について説明しました。

現在は、1診療所、6調剤薬局にご参加いただき、患者登録数は約13万人、当院の患者登録数と合わせると約53万人が登録されています。本システムの契約方法、患者登録、予約システム、ID-Linkを利用した患者情報の共有方法などについて説明しました。

本ネットワークを導入している医療機関からは、日常的な活用方法や利用状況についてご報告いただきました。併せて会場後方に模擬システムによる実機体験の場を設け、本ネットワークの利便性や導入効果を体験していただきました。

終了後のアンケートでは、「ネットワーク内でスムーズに予約ができるため電話予約時の待ち時間がなくなり、患者さんの負担軽減につながる」「情報共有が密になり、医療機関同士の連携の質が高まる」といった期待の声がありました。

今後も地域医療機関との連携と情報共有を強化し、地域の患者さんにとってより役立つツールとなるよう、さらなる発展を目指してまいります。

(文責 地域連携室 栗原・神村)



地中海式料理講座 開催

2026(令和8)年3月11日に糖尿病センター主催の地中海式料理講座を開催しました。地中海式料理は精製度の低い穀類、緑黄色野菜、豆やナッツを多く食べ、油はオリーブオイル主体なのが特徴です。

今回は鶏肉を使った地中海式料理をテーマに

鶏肉の揚げ焼きとブロッコリーの和え物を紹介しました。

鶏肉の揚げ焼きはパン粉に乾燥バジルと粉チーズを混ぜて香ばしく仕上げ、オリーブオイルの香りが広がる風味豊かな一品です。

ブロッコリーの和え物はマスタードを使うことで塩分をおさえながらもナッツがアクセントとなり味わい深く、冷凍ブロッコリーでも手軽に作れるのが特徴です。

当日は管理栄養士による解説と研修医による地中海式料理の和食への応用についても講義を行いました。

参加者の方々からは数多くの質問があり有意義な時間となりました。

次回は6月10日に開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



小児科専用 旭丘診療所 LINE公式アカウントのご案内

小児科 佐々木 悟郎

旭丘診療所では、LINE公式アカウントを開設いたしました。

☞ 直接スタッフにつながります

「友だち」登録(無料)していただくと、LINE音声通話が利用いただけます。固定電話に代わり、直接スタッフにつながるため、連絡や相談がスムーズになります。

- ・対象: 小児科を受診される方に限ります。
- ・受付時間: 平日8:30~17:00(診療時間 9:00~16:30)

- ・主な機能: LINE音声通話による受診連絡、当院からの健康情報配信(今後、小児科の受診案内や予防接種の申込みにも対応予定です)。
- ・登録方法: 右のQRコードから、保護者のお名前(アカウント名)で登録してください。

※ご兄弟がいらっしゃる場合も、保護者1名でご利用いただけます。
【ご注意】チャットの書き込みには対応していませんのでご了承ください。



聴力検査室稼働

耳鼻科開設に伴って、当院では患者さんにより快適に検査を受けていただけるよう、専用の聴力検査室を新設しました。

聴力検査やめまい検査などの耳鼻科関連の検査を、遮音性の高い専用ルームで、周囲の雑音を気にせず検査実施が可能です。また、部屋全体を防音室としているので、圧迫感を感じにくい広さを確保しています。車椅子のまま入室、検査を受けることもできます。

「最近、少し聞き取りにくいかも？」と感じたら、耳鼻科外来を受診していただき、ぜひこの新しい検査室で、チェックしてみませんか。



郵便ポスト設置

2026年(令和8年)2月から病院正面・江古田駅側自転車置き場の奥に郵便ポストを新設しました。練馬郵便局管内では初めての私設ポストです。

平日・土曜日は3回、日曜日・祝日は2回郵便局が集荷いたします。雨天時でも投函しやすい正面玄関左側の軒下に設置しています。通院される方、近隣の方もどうぞご利用ください。



練馬総合病院



正面玄関



柳川院長と
練馬郵便局ご担当者様



患者さんの声にお応えします

患者満足向上委員会

■「患者さんの声」に寄せられたご意見から抜粋して掲載いたします。

Q.患者の名前を呼ぶ代わりに番号で呼んでもらうと嬉しいです。

A. すべての患者さんを一律番号にてお呼び出しすることは現在の院内システムでは難しく、ご要望に完全にはお応えできず申し訳ございません。

しかし、患者さんの状況やご希望に応じて個人情報保護への配慮から受付番号等でお呼び出しすることが可能です。ご希望の際はお気軽にお申し付けください。



■患者さんから寄せられた感謝の言葉も掲載いたします。

●突然のケガ(骨折)、初めての入院・手術と不安だらけでしたが、職員の皆様が優しく丁寧に対応してくださり、感謝しています。病院内も明るく、清潔感があり、安心して通うことができました。自宅近くにこのような病院があること、本当に幸運だと思っています。通院もほぼ終わり、名残惜しい(笑)ですが、社会生活に戻ります。大変お世話になりました。ありがとうございました。

●先生、看護師さんの方々はとてもやさしく親切にいただき、とても良かったです。また一番だったのは食事でした。他の病院にも過去入院することがありましたが、味、見栄えはここが一番おいしく、食器一つ一つ可愛らしく、気遣いが見えてきます。調理する方々、また栄養士さんたちが努力されていることと思います。これからもおいしい食事をみなさんに差し上げてください。ごちそうさまでした。お世話になりました。ありがとうございました。
(医師・看護師・栄養科へのコメント)



<次号> Vol.140 2026年7月発行

患者満足向上委員会・広報委員会では当院に対する皆様からのご意見・ご質問などを“ご意見箱”や“E-mail”などでお待ちしております

ご意見箱設置場所

各階談話室、玄関入口総合案内

連絡先

Tel : 03-5988-2200 (代表)

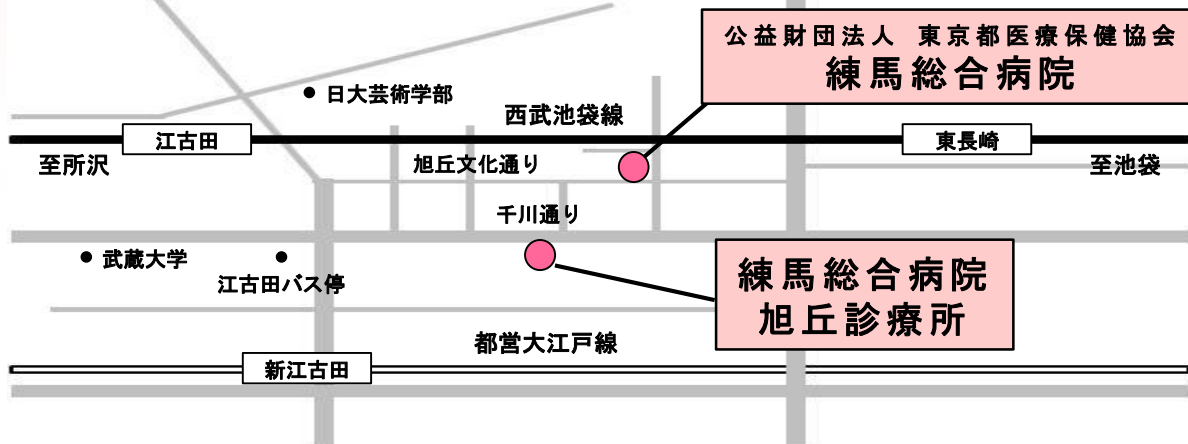
Fax : 03-5988-2250

E-mail : info@nerima-hosp.or.jp

<https://www.nerima-hosp.or.jp>



当院へのご案内



●練馬総合病院

〒176-8530 東京都練馬区旭丘1-24-1

・診療 問い合わせ 03-5988-2290
 ・各種ドック、健診 03-5988-2246
 ・その他問い合わせ 03-5988-2200 (代表)
 FAX 03-5988-2250

●旭丘診療所

〒176-0005 東京都練馬区旭丘1-32-9

第2MEマンション1階

・TEL 03-5982-8022
 ・FAX 03-5982-8045

交通：電車 ■西武池袋線 江古田駅南口 徒歩7分
 東長崎駅南口 徒歩10分
 ■地下鉄有楽町線 小竹向原駅④出口 徒歩15分
 ■都営大江戸線 新江古田駅 徒歩10分

【診療科目】

●練馬総合病院

内科／外科／整形外科／脳神経外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科
 眼科／耳鼻咽喉科／循環器内科／リハビリテーション科／救急科
 健康医学センター(各種ドック・健診)／内視鏡センター／糖尿病センター
 結石センター／スポーツ医学センター／婦人科低侵襲手術センター
 脊椎脊髄センター

●旭丘診療所

小児科／漢方内科

【受付時間】

練馬総合病院 8:00～11:00 12:00～16:00
 旭丘診療所 8:30～11:30 13:00～16:00
 (第2・第4土曜日のみ 9:30～11:30)

【休診日】

土曜日／日曜日／祝日／年末年始

【救急受付】

24時間・当直医常時4名体制
 (内科／外科系／産婦人科／脳神経外科)

【面会】

面会可能時間 平日、土日祝 15:00～17:30
 面会時間 30分
 面会人数 3名まで(18歳以上の方)